

# 埼印工だより

第106号 平成20(2008)年2月20日発行

発行：埼玉県印刷工業組合 編集・製作：組合広報委員会  
〒360-0031 熊谷市末広1-63 TEL048(524)4186 FAX048(524)7680

URL <http://www.saipia.net>

E-mail [saiinkou@orion.ocn.ne.jp](mailto:saiinkou@orion.ocn.ne.jp)



印刷：アサヒ印刷株式会社(鴻巣支部)

[ 用紙提供：埼洋会 ]

埼玉印刷工業、51年目のスタート

# 2008年 新春賀詞交歓会 挙行

1月19日、埼玉グランドホテル深谷



二重作副理事長挨拶



来賓挨拶、中央会熊谷支所長  
宇佐美氏



関連企業～代表挨拶  
設楽印刷機材(株)設楽守廣氏



佐藤副理事長による  
閉会挨拶

去る平成19年10月19日(金)、埼玉印刷工業は組合創設50周年記念事業、式典を実施した。その興奮まださめやらぬ中、新春の決意を固める賀詞交歓会が、組合深谷支部皆さんのお世話で1月19日(土)行われた。場所は深谷駅前、埼玉グランドホテル深谷である。来賓、関連商社、報道関係、そして組合員と総勢79名の参加をいただいた。

午後4時からの開催で、そのプログラムは、新春のおめでたいところで、恒例のお笑い、落語「井戸の茶碗」が柳亭燕路師匠の熱演で語られた。新井正敏副理事長が演者を紹介した。柳亭師匠はここ数年連続しての出演で、「埼玉印刷工業さんのお座敷はしっかり私が務めます」との心意気であろうか。演目、お話は、手元不如意、暮らしに窮する長屋浪人千代田清兵衛が、これも又正直者の「くずい」さんにすっかり助けられて、「井戸の茶碗」を買いとっていただいたお侍さんに娘さんを娶っていただく幸運がころがりこむ人情話である。額に汗して熱演の師匠にひきこまれ、会場一座拍手喝采であった。

場面は変って賀詞交歓会本番、総合司会は櫻井豊喜専務理事が務め、まず佐藤伍郎副理事長が登壇して、開会の挨拶をした。景況は依然厳しい情勢が続くが、我々の創意工夫でその壁に風穴を開けていくしかないとの会場の組合員に一層の努力を促した。理事長挨拶は、この日新理事長体調不良で欠席のため、筆頭副理事長二重作明氏が代って述べた。先述の通り50周年事業では県内各事業所や関連業の皆さんに大変なご支援をいただいたこと、重ねてお礼申し上げます。また組合員には引き続き変革、チャレンジで不況に立ち向って頂きたいと訴えた。次に吉田副理事長が紹介し、埼玉県中小企業団体中央会熊谷支所長宇佐見幸広氏が来賓挨拶に立った。そのあと関連商社の紹介、代表して設楽印刷機材(株)設楽守廣氏が代表挨拶を行った。そして宴席となった。乾杯の音頭は8代理事長中村照雄顧問より頂いた。和やかな宴のあと、深谷支部長田島庸司氏が中締め、新井副理事長の閉会挨拶でこの日の宴を閉じた。

# OLIVER496SD

## 菊全判4色 印刷機

### 大型多色SDシリーズ 第一弾

オールインワン  
最新自動化設備 完全装備



最高の製品をお届けることで、  
お客様の満足をお約束します

**Sakurai**  
株式会社 桜井グラフィックシステムズ  
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社  
〒135-0032 東京都江東区船場2-2-9  
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

名古屋営業所  
〒461-0084 名古屋市中区上板橋町2-9-1  
TEL.(052)524-5541(代) FAX.(052)524-5545

大阪営業所  
〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所  
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146





受付けをする深谷支部の皆さん



高座中の燕路師匠



深谷支部の皆さん



柳亭燕路師匠



乾杯の音頭をとる  
中村顧問



歓談する出席者



田島深谷支部長による中じめ



閉会の挨拶で  
記念誌のお礼をのべる新井副理事長

FUJIFILM



「印刷」が、もっと、地球のためにできること。



“人類社会”に最も貢献した発明の一つと言われる「印刷」が、“地球環境維持に最も貢献した産業”になれるように。FFGSは宣言します。富士フィルムグループの一員として、印刷の、そして地球の未来を見据えた、スケールの大きな環境対策に、広く深く真向から取り組み続けることを。

FFGSの主な環境対応製品および関連事業

- サーマル無処理CTPプレート ■ECO&FREE SYSTEM (ET-S)
- 環境対応印刷関連薬品 ■ECOLI-CHEMICALシリーズ
- 液交換不要型 湿し水ろ過装置 ■ECOLI-KIREI 100
- UV関連新事業 Radiset, inca SP320など



富士フィルム グラフィックシステムズ株式会社

ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

本社 〒101-8452 東京都千代田区神田錦町3丁目13番地 竹橋安田ビル TEL.03 (5259) 2300



### 紺屋の白袴

「紺屋の白袴」という言葉があります。この表現を借りますと「印刷会社、記念誌作らず」ということになるのでしょうか。埼玉県印刷工業組合50周年記念誌を作成するに当たり、過去の記念誌の有無を調べてみますと、過去には一切記念誌を作っていないことが分かりました。本来、印刷会社は印刷物で記録を残すことが得意な筈なのに、というよりもそれが仕事である筈なのに、自分の組合の記録がまとまった形で残っていないというのは、正に「紺屋の白袴」です。

### 3年間の労力が水泡に帰す？

記念誌作成は、組合にどんな資料があるのか調べることから始まりました。あるのは、創立（昭和32年）からの総会議事録、昭和47年からの「埼印工だより」、若干の写真アルバム、そして深井事務局員が3年間かけて「埼印工だより」等より抽出した資料でした。この資料は大変な力作でしたが、キャノワードという昔（20年位前？）のワープロで作成されていたので、事務局のパソコンではファイルを開けることができません。危うく事務局の労力が水泡に帰すところでしたが、これまた昔の変換ソフトを探し出してようやくテキストデータに変換することができました（勿論、体裁が崩れてしまい、利用するのに手間がかかりましたが）。こうして事務局の

力作は資料編のデータとして日の目を見ることになりました。

### スキャンから始める

見易いこと、読み易いことを最優先に考えましたので、1年を見開きの2ページでまとめることはすぐ決まりましたが、原稿を作ることが難関です。手掛かりは「埼印工だより」です。しかし「埼印工だより」は1部しか保存されていませんし、その上、昔の「埼印工だより」は用紙が酸化しており、現物に触れると破損する危険がありましたので、「埼印工だより」をスキャンをすることから始めました。スキャンの枚数は1,500ページに達しました。この1,500ページを普通紙に出力して原稿の原資料としましたので、原本を損なう心配がなくなり、その後の作業をスムーズに進められるようになりました。正に、「急がば回れ」です。

### 原稿作り

1,500ページに一通り目を通し、面白い記事をラインマーカーで囲み、文字入力を依頼しました。入力者に特別の指示をしなかったのが「年」の数字が漢数字で入力されてしまい、組版の担当者が漢数字を算用数字に置き換える作業をしなければならず、組版担当者に余計な手間をかけてしまいました（昔の「埼印工だより」は縦組みで、記念誌は横組み）。



「埼印工だより」の記事の文章については、拙文も散見されました(失礼)が、原稿と格闘していた私のエネルギーが切れてしまい、リライトせずに校正をしましたが、そこはさすがに「編集工房」の小倉さんです。しっかりと赤字を入れてくれましたので、元の原稿よりはるかに読み易い文章になっています。

写真は元の写真がないので印刷物から取ることにしました。昔の写真は分解精度も低く、印刷された用紙も酸化し始めており、大分粗い写真となりましたが、年季の入った写真と理解して50年の歴史を味わってください。



### 記念誌が営業ツール

記念誌の中には一度開いて閉じたら二度と開かないものもありますが、我々の記念誌は二度・三度と開いてもらえるよう編集したつもりです。先日、洋紙店の営業マンが私を訪ねてこうしてくれました。「3日かけて全部読みました。50年の歴史を楽しみながら読みました。また、『我が社の歴史』は、これまで知らなかった各社の歴史が分かり興味深い、更にお客さんに行ったとき話題にすることができるので、営業の役にも立っています」というのです。大変うれしいコメントです。我々の苦勞が報われました。

この記念誌が50年後に、「100周年記念誌」の手本となることを期待しています。

会員の皆様に感謝申し上げます。

### ようやく完成、CDも作る

組版にかなりの時間がかかりましたので、佐々木さんは記念誌の完成が1月19日の新年会に間に合わないのではないかと心配をし始めましたが、そこはいくつもの修羅場を潜り抜けて来たメンバーです。17日に完成し、予定通り新年会に間に合わせることができました。

また、スキャンした「埼印工だより」全1,500ページと本記念誌をPDF形式で保存し、CDを作成しました。印刷物がCDやインターネットに取って代わられるのは少々つらいことですが、産業構造の変化ですからしょうがないですね。



## 印刷機材の総合商社 KINSEISHA CO., LTD. 株式会社 錦精社



#### 【機器販売】

アグストドミナント印刷機械総販売元  
INKDRY PLUS (IR乾燥装置)

印刷機・DTP関連機器  
製版・断裁・製本機械  
印刷用資材(PS版・インキ・薬品・その他)

#### さいたま支店

◇ JR京浜東北線北浦和駅下車 徒歩15分  
◇ 〒 336-0072 さいたま市浦和区領家5-12-16  
◇ TEL 048-886-8781 FAX 048-886-8855

### PP貼り/フィルム圧着はがきシステムの — KDK

オンデマンド印刷  
オフセット印刷 **対応!**

A3ワイドで薄紙から  
厚紙までの汎用性。

フィルム方式だから少量ロット～  
大量ロットまで必要量を自由処理可能!

- 1台でフィルム圧着はがき、圧着封書  
全てが揃う。
- 脱出しPPラミネート加工もできる。
- コンパクト両面同時ラミネータで  
大型機以上の機能と性能



世界初  
小型全自動両面同時ラミネータ  
**ハガキ両面ラミネータ**  
SR-1500  
(幅)760×(長)1350×(高)1180mm



●抜き取り校正も可能。  
その場で再調整できます。  
**ビジネスフォーム用**  
ニスによる悪臭から  
解消、健康な  
「ハガキ」づくりを

連続フォーム用  
フィルム圧着はがき量産機  
**ピーエフシーラー**  
BF-2000  
(長)3330×(幅)700×(高)1040mm

- 菊半裁から～
- 高速20m～低速6m
- 自由に移動可能/  
コンパクトサイズ

本体  
(幅)900×(長)2000×(高)1400mm  
シューター  
(長)800×(高)700mm



新発売

中型全自動ラミネータ  
**ラミエース**  
PAT.P

**KDK ケイティケイ株式会社**  
京都市南区西九条比叡町71 TEL.075-671-7158代 FAX.075-671-7821  
●お問い合わせ先——営業部迄

〈メンテナンスは責任ある安全保証付です〉

## 長寿の祝いを受賞して

埼玉県印刷工業組合 元副理事長  
関東図書株式会社 取締役会長 岩淵 綾子

去る平成19年10月19日、埼玉県印刷工業組合創立50周年記念の会が新都心のラフレに於て挙行された。その際長寿者として顕彰された。壇上の自分は杖をつき、あまり輝しく見えないので少し淋しいが、自分でも知らない中に90歳まで寿命を保ち得、会社が存続出来たのは、全くお客様・従業員・同業者の皆さんに助けられてのことである。

また言えることは、当時はよき時代だったことで、このことは忘れてはいけない。「今日よりは明日が明るい素晴らしい日本になるように」、「今日よりは明日が、毎日のくらしが少しでも明るくなるように」と誰もが一生懸命働いた。高望みすることなく一步一步前進しよう、それが働くことが原点となつてはじめて実現されると、本当に誰も彼も純粹だった。

お客様との関係も精一杯働き「あのお客様のためなら」と納期も予算も二の次で励んだ。お客様も納期が迫っているものは出張校正といって会社に出向いて下さった。又「こんどは少し納期のあるものを頼めるようにしたい。」と私達業者にとってはますますやる気が起きる心温まる励ましの言葉をいただいた。そればかりか、時にははっと気づかせられるような人間としての深い教えをお話の中に何うことが出来た。何も知らずに社会に放り出された私には、どのくらい有難かったかしれない。

先日「一円でも安ければいい」というある役所の方の発言を新聞で見たことがあるが、現在は人間不在のような淋しい時代と思う。

会社に思いをいたせば、その頃働いてくれた従業員の人達がたまらなくとおしい。残業は生半可でなく泊りがけとなる。貸布団屋さんがあって布団を借り、事務所の机を隅に積み上げ、皆で雑魚寝をして夜を明かした。

活字は一本一本拾う文撰の仕事。文撰箱と原稿を左手にもち、原稿に従って活字ケースより活字を一本一本拾い、文撰箱に棒組みにならべる。それを組みの職人が文章の形に一行の字詰め、行間の具合などをすべて鉛の道具で埋めてゆくのだった。

印刷は手で紙を印刷機に送る手差しが殆どだった。印刷工は機械の前に立ち続け、紙を機械に送り

込む。その手のしなやかさを私は時に見とれているほどであった。一日中立ち続けての作業を黙々としてつづけた。

貧しい日々、給料日のお酒はどんなに待ち遠しかったことか。給料日の翌日は必ず休む職人がいた。困りはてた私は一人一人を迎えにいて、恐縮している本人と自動車で会社に来る。こんな事はしばしばだった。しまいには奥さんも一緒に勤めてもらって酒の翌日の休みを何とか減らそうとした。今思うと本当に申し訳なく、又あわれでもあった。

会社に人生の最後まで勤めてくれた人々を思うと、今あの人達と手をしっかり握り合いたい。少しも豊かにしてあげられなくて「ごめんなさいね。」と言いたい。

皆、故人となった。ありがとうございました。

業者の方々との関係は今から55年も前のこと。男女共同参画と叫ばれる今とは違いさんざん鍛えられた。でも会社を後に背負っては、メソメソ泣いてはられない。きっと、私はあきれた存在だったかとも思う。しかし今思うとあの頃の明治生れの男性はどこか気骨があり、徹底的に女性をいじめ殺すようなことは男の恥と置いていたように思う。だから最後の頃は随分と協力的で大きな仕事を助け合って仕上げることもあった。

「女だから手加減してる」と挑み来し明治男の時になつかし

先の見えにくい時代、業界の方々が協力し合い、埼玉県印刷工業組合の輝かしい50年の歴史に、更に力強く年輪を刻まれるよう心よりお願いいたします。

ありがとうございました。



青年部のページ

平成19年11月10・11日

伊豆堂ヶ島温泉

# 青年部研修旅行



毎年好評の青年部研修旅行が、小雨まじりの中、平成19年11月10日、11日に行われました。今回は西伊豆堂ヶ島温泉へ行って参りました。

今回は総勢9名とやや淋しい旅行となりましたが、そこは青年部の元気あるメンバー達、少ない人数ながらも、行きのバスの中から大いに盛り上がりました。まず、最初の目的地であるエスパルスドリームプラザにて食事、さすが静岡と思わせる美味し

いお寿司を食べ、その後ドリームプラザ内を観光、その後駿河湾フェリーで土肥へ移動、65分の船旅も楽しみました。

宿泊先は、「プロが選ぶ日本のホテル旅館100選」にて総合部門 第9位に選ばれたこともある堂ヶ島ニュー銀水です。みんなで和気あいあいと宴会を楽しみました。その後2次会が行われ、いろいろ楽しいゲーム等で盛り上がりました。結局、ホテルの1階にある居酒屋「なぶら亭」にて3次会も行われ、閉店の24時過ぎまで飲み続けた方もいたようです。温泉も硫酸塩泉の最高の泉質で、大満足でした。

2日目は加山雄三ミュージアムにてじっくり見学、残念ながら洞窟めぐりは出来ませんでした。その後おそば屋さんへ移動し、昼食。最高のおそばで満腹になった一行は帰路へつきました。西伊豆での研修旅行は事故もなく、皆無事であったことは何よりでした。

(埼玉クスタオフ機材(株) 馬場 直樹記)

**Tagaki**  
ISO9001認証取得

TFTカラーディスプレイコンピュータ断裁機  
NCW-D7シリーズ(160.137.116.102)

一貫生産だからできる自信と信頼

株式会社 永井機械製作所

〒332-0031 埼玉県川口市青木4-3-11  
TEL 048-251-0901 FAX 048-255-4674

URL <http://www.nagaikikai.co.jp> E-mail [sales@nagaikikai.co.jp](mailto:sales@nagaikikai.co.jp)



第三者認証だから信頼できる

FSC 森林認証  
名刺・はがき・封筒

好評発売中

「FSCマーク」は適切な森林管理のもとに生まれた木材が正しく加工・流通されていることを証明するマークです。認証なしには刷り込みできません。「FSCマーク」印刷済の当製品をご利用下さい。

山櫻は、FSC森林認証紙製品における売上金額の1%をWWF(世界自然保護基金)に寄付いたします

株式会社 山櫻 大宮支店 〒331-0814 さいたま市北区東大成町2-516  
<http://www.yamazakura.co.jp> TEL.048-663-1982 FAX.048-663-3510

山櫻



CU-COC-805541

© 1996 Forest Stewardship Council A.C.

FSCの認証製品をご購入いただくことは、世界の森林の責任ある管理推進に役立ちます。

よいものだけを...

**ムトウユニパック**

**MUTOH UNIPACK Co.,LTD.**  
TOKYO

さいたま/埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-698-1 ☎048(647)6100 FAX048(644)4414  
本 社/東京都江東区永代1-7-12 ☎03(3642)1141 FAX03(3643)6654

URL:<http://www.mutoh-u.co.jp>

青年部のページ

平成20年2月9日

秩父和銅鉱泉旅館

# 雪の中、新年会開催される



高橋会長による挨拶



大谷元会長の挨拶



関会員からも挨拶



伊古田会員による乾杯

青年部会恒例の新年会が、秩父の和銅鉱泉旅館において盛大に開催されました。この日は昼過ぎからあいにくの雪。「新年会」「秩父」「雪」、これらのキーワードから、参加者の誰もが数年前のあの悪夢を思い出した筈です。(詳しくは「埼印工創立50周年記念誌」の125頁、「青年部のパワー」の項をご覧ください。)

幸い、今回の雪は大したことはなく、参加者は電車組、車組ともほぼ無難に到着し、予定通り18時に開会となりました。

高橋会長の挨拶の後、大谷・関の両ベテラン会員から激励の言葉、また近況報告があり、続いて秩父

のボス・伊古田会員の発声で乾杯となりました。

その後は、いつも通りの大盛り上がり。今回の新年会で中心となったイベントは「コスプレ」と「あっち向いてホイ」、そして秩父名物(?)の「刺身試食会」でした。中でも秩父名物は二次会のつまみとして大好評、また食べてみたいと思ったのは私だけではないはずです。

集まれば必ず何かが起こる青年部会。新入会員は随時募集中です。

(副会長 株三興社印刷所 大川 正行記)



嵐の前の静けさ



市川元会長による中締め



# 鉄道のまち“大宮”に 鉄道博物館が できました

大宮支部 橋秀飯倉 渋谷理俊



エントランスにある  
SLデゴイチ  
(実物の一部)

平成19年10月14日、鉄道の日、さいたま市に待望の「鉄道博物館」がオープンしました。

さいたま市は平成15年5月1日に大宮、浦和、与野の3市が合併、その後岩槻市を加え現在に至っていますが、大宮市の時代から10年以上に亘って、鉄道博物館の誘致運動を続けてきただけに、その夢が叶って関係してきた市民は喜びもひとしおです。オープン後はテレビCMやニュース等の効果で、休日ともなると全国から親子連れやファンの方々が大勢押しかけ、10時の開場前には長蛇の行列が出来るほどです。

中でも体験できる展示物は人気集中で、実物の運転台を使った電車の運転シミュレーター、特に実物の蒸気機関車の運転操作が出来るシミュレーターは有料にもかかわらず、開館と同時に整理券が完売という凄まじさ。私も内覧会で体験しましたが、複雑な操作が大変難しく、四苦八苦、それでもとても面白くて、またやりたいと思っていますが、



係員の指導のもと、石炭(模型)をくべる



日本一のジオラマは、線路の長さが合計1,400mもあります



人気殺到でなかなかチャンスがありません。

また屋外には、2人乗りのミニ運転列車があります。一周230mの線路を信号に従って自分で運転して走行、遊園地と違うのはATC(自動列車制御装置)やATS(自動列車停止装置)などが装備され、実際の鉄道運転システムを経験できるという凝りようです。



さらに日本一の大きさ(25×8m)というジオラマも、時間を区切った定員制で、順番待ちの長い列ができ、待たないと見られないほどの人気です。ここでは早朝から深夜まで、様々な模型列車が走り回ることによって鉄道の1日が紹介されています。また、館内には実物の車両が新旧あわせて35両も展示され、懐かしさや郷愁を味わえるようなシーンが再現されており、子供だけでなく大人でも十分楽しめます。

とにかく語り尽くせない程沢山の展示物があり、いくら時間があっても足りない位のボリュームある博物館となっています。私は年間フリーパスを購入、地の利を生かし、気が向くと訪問しています。

観光資源が無いと言われていたさいたま市ですが、名実ともに日本一の鉄道博物館と自信を持って紹介致します。皆さんもぜひ一度いらっしゃってみてください。

# 再生紙古紙配合率問題について

経営革新・マーケティング委員会  
委員長 吉田 健

すでに新聞紙上等で承知のことと思いますが、標記の問題について日本印刷産業連合会(日印産連)の動向が全日本印刷工業組合連合会(全印工連)を通じて連絡されてきましたので、お知らせいたします。

日印産連では、当該問題に関し本年1月23日付けで日本製紙連合会に対し、以下の8項目にわたる要請を行い、1月31日を期限に回答いただくよう求めました。

### 【要請8項目】

1. 消費者、印刷会社のお得意先並びに印刷業界に対して本件に関する見解の公示。
2. 日本印刷産業連合会に対する説明会の開催。
3. 配合率乖離製品の銘柄別の早急な開示。
4. 再生紙(配合率適正用紙)の安定供給。
5. 製紙各社に対し、用紙の返品、交換及び刷直し等侵害費発生の場合の真摯な対応の指導。
6. 卸商・代理店等の流通サイドにおける誠意ある対応の指示。
7. 品質保証方法の具体策を含め、再発防止策の提示。
8. 技術的な見地を含めた再生紙生産に対する考え方と、今後の生産見通しについての見解をとりまとめ、グリーン購入制度への対応に関する行政との協議、またその猶予期間の対応についての提示。

(1月23日付け要請文書より抜粋)

それに対し、日本製紙連合会は1月25日付けで「再生紙年賀はがき等紙・板紙製品の配合率等に関する実態調査」(別表)を公表し、その後1月31日付けで日印産連に対し「再生紙における古紙配合率問題に関する対応について」と題する以下の回答書が寄せられました。

## バックカーボン・ナンバーリング印刷

カッターマシン・伝票丁合

セパレートワックス・減感加工

信頼と技術、ガッツなパートナー



株式会社 深谷カーボン

代表取締役 深町 要一

ホームページ <http://www.ksky.ne.jp/> youichi/

電話 (048)520-1649

FAX (048)520-1410

埼玉県熊谷市上川上952-5



## 【回答書】

法律や契約で求められた古紙配合基準等に満たない製品の生産・販売を行っていた弊社企業は、こうした製品の製造・販売を中止いたしました。

生産・販売の中止にともない、再生紙の供給体制が一定期間混乱し、お客様にご迷惑をおかけする事態も予想されますが、関係製紙メーカーは、各社ベースでお客様の見解を前提に、卸商・代理店と一体となって代替品の提供等によって混乱の回避に努めていく所存です。また各社、用紙の返品、交換及び刷直し等損害費用の発生に対しましても真摯に取り組んでいるところでございます。

再生紙の安定供給には引き続き力を入れていく方針でございますが、再生紙という言葉は明確な定義が無いまま使用され、混乱を惹起しているため定義付けが必要となっております。また再生紙における古紙の配合率を第三者にどのように証明するかという問題もでございます。当会は、こうした課題を検討するために1月25日に古紙配合率問題検討委員会を発足させましたが、この場での議論を通じて再生紙の安定供給に向けて基盤を整備することにいたしております。なお同委員会では、環境と古紙の分かりやすい説明および各社におけるコンプライアンス対策への協力についても検討される予定でございます。

なお日本製紙連合会が再生紙の古紙配合率を偽装していたことを認識した上で、配合率を実態に合わせるためにグリーン購入法の基準引下げを提案したとの報道がなされましたが、これにつきましては、添付いたしました文書(『古紙配合率に関する一部報道に関して』)において、こうした事実はなかったことを明言させていただきました。

当会は、「再生紙年賀はがき等紙・板紙製品の古紙配合率等に関する実態調査」の結果を1月25日に公表いたしました。この調査結果を添付させていただきます。また『古紙配合率問題検討委員会の設置』についての説明文書につきましても添付させていただきます。

日本製紙連合会としては、今後こうした問題が二度と起きないように全力を挙げて取り組んでまいり所存です。ご理解のほど、せつをお願いする次第です。

末筆ながら、貴連合会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

(1月31日付回答書より抜粋)

日印産連としては、前記回答では納得のいく回答が為されていないとして、現在、今後の対応を検討中であり、まとめ次第皆さんにお知らせすることが出来ると思っております。尚、その後表面化したインキ問題についても再生紙問題と併せて対応して行くことが決められています。

## 機 材 部

Total Supply for Print  
写真製版機材・インキから  
印刷機まで全ておまかせ

## 写 真 製 版 部

Assistance for More Comfort  
一歩リードした製版システム技術  
未来型印刷産業をクリエイト

## グラフィックアーツシステム部

Consultation for Progress  
プロフェッショナルなDTP・プリプレス  
Macintoshからハイウインドシステムまで  
業務にあったシステム、設計から運用まで、トータルでサポート  
自費出版・カタログ・社内報・会社案内・チラシなどの制作をお手伝いします。



## 株式会社 堀口プロセス機材

本社 群馬県渋川市1783 営業本部・写真製版部 北群馬郡吉岡町大字小倉字北田461-3 TEL (0279)23-1319 (0279)54-7575 FAX (0279)54-3553  
長野事務所 長野市大字栗田16 伊藤ビル1F TEL (0262)28-1502 FAX (0262)28-3735

＝経済的で使いやすいレンタルウエス＝

ラフト資材株式会社

代表取締役 小野義樹

E-Mail:fwhd2901@mb.infoweb.ne.jp

URL:http://www.raft-inc.ne.jp

本社/営業部：〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 4-14-35

tel:03-3965-7231 fax:03-3967-8795

美里工場：〒367-0102 埼玉県児玉郡美里町 280-1

(iso14001 認証取得) tel:0495-76-1315 fax:0495-76-2742

## 別表

## 再生紙年賀はがき等紙・板紙製品の古紙配合率に関する実態調査について

実態調査回答会社数(対象:正会員企業): 38社

古紙配合率基準不遵守の状況について

会社名	再生紙はがきの古紙配合率の基準を満たさなかった製品を供給したと回答したメーカー	古紙配合の基準が設定されていない紙製品について、他者に誤解を与えるような製品を供給したと回答したメーカー	グリーン購入法の基準や契約において、古紙配合率が設定されている紙製品について、基準や契約を満たさない製品を供給したと回答したメーカー
王子製紙			
大王製紙			
日本製紙			
北越製紙			
三菱製紙			
リンテック			
王子特殊紙			
紀州製紙			
三善製紙			
新巴川製紙			
大興製紙		(詳細は調査中)	(同左)
中越パルプ工業			
特殊東海ホールディングス			
丸住製紙			
日本大昭和板紙			
三島製紙			
計	6社	12社	13社

## 原因

1. 高品質古紙の入手が困難となる中で技術的対応が出来ないまま、配合率の基準を守ることで、品質維持を優先させたため
2. 技術的対応が困難であることの確認をおろそかにしたまま、売上げシェア維持に走ったため  
会員各社の今後の対応について
  1. 古紙配合率の基準を満たさない製品の製造や販売を中止し、技術的対応可能範囲内で受注する
  2. 再発防止としてコンプライアンスの周知徹底と調査委員会による原因究明、古紙配合率の確認体制を確立する等

(1月23日調査公表文書抜粋)

# 大連視察紀行

## —大連のシリコンバレーを訪ねて—

副理事長 新井 正敏



日々高層ビルが完成していく大連  
 シング受け入れ企業2社他を見学することである。大連の日本企業への強い思い入れと大手日本企業の進出に迫力とパワーを感じ、大いに刺激を受けた次第である。



建設ラッシュの光景

### 大連市概要：

面積：12,574平方キロメートル（新潟県と同じ位）

人口：572万人（兵庫県とほぼ同じ）

気候：夏季最高36℃、冬季最低-15℃

（年間平均12℃）降雨量：日本の約半分

外資系企業：11,200社のうち日系企業3,200社

市のGDP：約4兆円

一人当たりの平均可処分所得年間約21万円（都市部）

平均賃金：2,017人民元（約32,000円）

給与上昇率：年間10%程度（物価上昇率：1.4%）

未だ中国の人件費の安さ（日本の約1/5～1/10）と日本語に対する学習姿勢が相まって、そういう環境ができたのだと思う。世界のトップ企業500社（FORTUNE社）のうち約17%の企業が大連に進出していた。今後も進出する企業は増える見通しのである。

### [第1日]大連コクヨ社を訪問

最初に訪問した「大連コクヨ（KOKUYO）」は2006年2月に設立された企業である。日本のコクヨの総務・人事・経理部門の一部門を大連コクヨで行なっている。その他にも日本企業の業務を請け負う

体制を整えている。人材配置は常駐日本人は2人。その他は中国人社員71名となっている。そのうちBPO関連の業務にあっている人員は56名となっている。この企業の社員（日本語能力検定2級以上取得）に対しては日本語教育はもちろん、日本文化に即したマナー教育も徹底

して行なっているようである。



大連コクヨのエントランス



休憩室。ここで昼食を食べる。

大連では主にフロント系業務であるコールセンター業務、バックオフィス系業務ではDE（データエンター）人事・経理系BPO、CAD業務、DTP業務というものがトレンドになっており、日系企業の部門を丸ごととはいかないまでも、大連に業務移管してしまうそうだ。

しかし、現在も業務を行なっていく際の日本と大連のブリッジ（橋渡し）要員の人材不足も問題になっているようだ。BPO業務は日本でも行なわれているが、海外でBPOを行なうことをオフショアBPOと呼ぶ。メリットとしては業務の標準化、手順の可視化、人材の有効活用（ここまでがBPOの効果）、マンパワーの安定確保、コスト削減（ここまでがオフショアの効果）が挙げられる。（次号につづく）

# 洋紙のご需要は地元埼玉の洋紙店を

## 埼洋会会員

**アサナ力紙商事(株)**

代表取締役社長  
浅海 廣

〒350-0856 川越市問屋町四一

☎049(224)5111

**石井紙販(株)**

代表取締役社長  
石井 幸一

〒333-0856 川口市柳崎三九七

☎048(566)3332(代)

**(株)大塚紙店**

代表取締役社長  
大塚 良助

〒355-0328 比企郡小川町大塚一〇八

☎049(271)0030

**河内屋紙(株)**

代表取締役社長  
郡司 勝美

戸田支店  
深谷支店

☎048(421)6371  
☎048(571)2525

**埼玉紙業(株)**

代表取締役社長  
肥留川 徹

〒361-0076 行田市天満一五〇

☎048(566)4401

**武正(株)**

代表取締役社長  
武正 進介

〒367-0047 本庄市前原二三

☎049(524)1171

**溝口洋紙(株)**

代表取締役社長  
溝口 泰男

〒330-0004 さいたま市見沼区卸町一三三

☎048(685)0711

**(株)吉岡**

代表取締役社長  
吉岡 薫

〒356-0011 ふじみ野市福岡五六二

☎048(253)4985

# 豊かな新世紀を拓く！

— 新しい時代の『企業づくり』の  
アドバイザー —

- 印刷関連機器・材料販売
- Macintosh・Windows出力・教育・保守サービス
- ITビジネス支援事業



Human Balance  
**SHITARA**

## 設楽印刷機材株式会社

本社 〒379-2154 前橋市野中町158-1 TEL027(261)7000(代) FAX027(261)7700  
宇都宮営業所 〒320-0843 宇都宮市花園町17-1 TEL028(633)8324(代) FAX028(635)8385  
埼玉営業所 〒360-0012 熊谷市上之540-15 TEL048(521)9851(代) FAX048(527)0562

「新発売のフォント」も  
「無料」で  
追加ご提供します。

オプションも  
色々。

「1年間単位」の  
シンプルな年間契約で  
ご提供します。

手続きは？

価格が魅力って？

1年間 1台  
「52,500円」の  
リーズナブルな  
価格を実現しました。

契約を継続すると  
「割引プラン」も  
ご用意します。

さらに安く  
なるって？

Windowsも  
OK?

OS Xは??

「Macintosh&Windows」  
両方に対応。  
最先端の環境にします!

何書体あるの？



モリスワを使いこなそう。

**MORISAWA  
PASSPORT**

www.morisawa.co.jp

印刷対応は？

それって本当？

「プリンタフォント」も  
発売開始しました。

# 噂はフォントだ!

\*使用方法につきましては、エンドユーザーライセンスに基づきます。\*価格は消費税込です。\*2007年6月現在のフォント情報です。

## 支部だより

### 深谷支部

### 深谷支部で研修・親睦会を開催

埼玉印工深谷支部では12月4日(火)・5日(水)、群馬県伊香保温泉にて研修・親睦会を組合員5社、関連商社3社の参加で実施いたしました。4日の午後5時に塚越屋七兵衛旅館に集合し、一汗流した後、6時より研修会が始まりました。機材・紙業商社さんよりたいへん貴重な情報を得ることができ、有意義な研修となりました。

席を替え、7時から親睦会が行なわれました。時の経つのも忘れ、大いに盛り上がりました。

(文責 田島)



### 熊谷支部

### 「熊谷支部・14日会 合同新年会」開催される

日時：平成20年2月1日(金) 18:30～

場所：マロウドイン熊谷 鶴の間



飯田支部長による  
開会の挨拶



熊谷14日会の  
榊原会長



本格的な落語で  
会場は爆笑の渦

熊谷支部・熊谷14日会の合同新年会が、会員の家族、関連業者の皆様を交え、盛大に開催されました。

今回はイベントとして、地元熊谷のアマチュア落語グループ「落語長屋おもしろ荘」より「取締亭きせる」さんをお招きし、落語を楽しんでいただきました。アマチュアといっても数々のコンテスト等で受賞歴を持つ実力のある方で、その名調子に皆、聞き惚れていました。

懇親会では、恒例の関連業者PRタイムやカラオケで盛り上がり、楽しい時間は過ぎていきました。

会員家族の皆様、関連業者の皆様、ご協力ありがとうございました。本年もよろしくお願ひ致します。

### 大宮支部

### 大宮刷機会新年会行わる 落語で初笑い



恒例の大宮刷機会新年会が2月8日、大宮道山閣にて開催されました。井坂会長の挨拶では昨年から今年にかけて、古紙の偽装問題、インキの偽装と印刷業界に明るいニュースもなく行く先不透明な一年になりそうですが、せめて会員増強の一年にしたいとの協力要請がありました。

続いて、昨年は大正琴の演奏でしたが、今年は

『新春落語で初笑い』ということで、春風亭笑好師匠の落語で爆笑でした。

その後懇親会に移り、県会議員の鈴木弘先生をお招きして、県政についてのお話を伺いました。又、宴なかばにして国会開会中ながら衆議院議員の牧原ひでき先生にもご出席いただき有意義なお話もあって親交を深めました。そのあとは、気分一新カラオケで盛り上がり、9時過ぎ散会となりました。



## 人事往来

- 10月25日(東京 国技館)  
中央会全国大会 佐藤副理事長  
櫻井専務理事出席
- 11月10~11日(堂ヶ島温泉)  
青年部会研修旅行
- 11月13日(東京 大日本インキ化学工業)  
第2回全印工連理事会 新理事長出席
- 11月15日(組合事務所)  
50周年記念誌部会 新理事長 岩淵委員長 櫻井  
小倉 高橋各副委員長 大谷 飯田委員 事務局  
出席
- 11月27日(さいたま市 基金事務局)  
関東五県印刷工業厚生年金基金監事監査  
佐藤副理事長出席
- 11月28日(シャープ・ハイテクノロジーホール)  
中央会情報連絡員視察研修会 事務局佐々木出席
- 12月4~5日(伊香保温泉)  
深谷支部研修旅行
- 12月6日(熊谷ティアラ2 1ハートピア)  
第3回役員会・50周年記念誌部会・広報委員会
- 12月14日(高崎 ホテルメトロポリタン高崎)  
関東五県印刷工業厚生年金基金理事会 新理事長  
中村顧問 鈴木氏出席
- 1月15日(大宮ラフォーレ清水園)

- 中央会新春講演会・賀詞交歓会 新井副理事長  
櫻井専務理事出席
- 1月19日(埼玉グランドホテル深谷)  
広報委員会 櫻井委員長 小倉 高橋両副委員長  
大谷委員 事務局出席
- 1月19日(埼玉グランドホテル深谷)  
埼玉印工組新春賀詞交歓会
- 2月1日(マロウドイン熊谷)  
熊谷支部・十四日会新年会
- 2月2日(入間 魚いち)  
西部工組通常総会
- 2月8日(マロウドイン熊谷)  
中央会北部支部新春交流会 飯田理事出席
- 2月8日(大宮道山閣)  
大宮刷機新年会
- 2月9~10日(秩父 和銅鉱泉)  
青年部会新年会  
中央会 = 埼玉県中小企業団体中央会

## 訃報

謹んでご冥福を  
お祈り申し上げます

11月4日 光陽社印刷所(熊谷支部)  
社長 梶塚 恒治 様



## 編集後記

年が改まって2008年、平成20年を迎えた。時間は一刻の猶予もなく過ぎていく。長い年月を生きてきて、そのことを実感している。

さて、昨年10月組合創立50周年の式典、各種事業を実施し、今般またそれら一切の資料を収録した50周年記念誌を埼玉印工組としてまとめ発刊にこぎつけた、その汗の結晶を今一度纏いてみたい。

記念誌の編集方針が、岩淵編集委員長の弁として「編集後記」(185頁)に記されている。現組合員各自に原稿依頼しての「我が社の歴史」が40頁にまとめられた。全組合員とは勿論いかなかったが、原稿が出された各社の小史を読ませていただくと、それぞれ長い年月の経緯が記されていて感慨をそそる。みんな苦労してきたのだ。また組合活動の50年を圧縮した「年史」では毎年の総会議事

録と組合広報紙「埼玉印工だより」が素材として使われた。これもただ事項の羅列ではなく、できるだけ事実経過を明らかにしている記事部分をピックアップすべく工夫がされた「50年の歩み」である。それらを拾い読みして思うことは、印刷業という業態の中で各組合員が懸命に努力し、それらを組合として束ねていくことのご苦労であろうか。歴代役員さんの努力が積み重ねられている。そしてなおその上で、全印工連浅野会長が我々組合員によびかけている(会長祝辞文中)「メディア産業に生まれ変わるのだ」の叫びであろうか。今我々が立つ地点の大変さが響いてくる。

組合が設立されて10年、20年と年月を重ね、50年 = 半世紀という時間を同時体験すると、それ程の長さでもなかったのかの想いもある。次の50年は次世代のものだが、受け継ぐべきものはしっかりバトンタッチせねばならないだろう。(S.O)